



第8号

杉並区立
杉並第二小学校
同窓会事務局発行

編集

南・桐村・小島

同窓会—そのなりたち—

杉並第二小学校同窓会会長 犬丸 直

平素より同窓生の皆様には多大なるご協力を賜り心より厚く御礼申し上げます。

思い起こせば十七年前、杉二小が創立百周年を迎えた同年、これを機として同窓会を設立しようという気運が盛り上がり、同窓生とともに旧職員や学校当局の方々も参加され、その準備委員会がもたれました。生出正也氏をはじめ、桐村則子氏、高橋初男氏、大場裕洪氏、今井春乃氏、萩野紅一氏他大勢の卒業生が杉二に参集され同窓会の土台作りに着手なさいました。

発起人代表として生出氏が理事長となられ、金田一春彦氏を会長にご推挙するべく相談を受けました。その時、もしお引き受け下さるなら自分が副会長をお受けしてもいいと申し上げ、会長になって頂きたいきさつがあります。又、前区長の本橋保正氏も副会長を引き受けられました。翌年四月、設立総会を杉二の体育館で開催しました。設立の動機となった百周年の記念事業として「同窓会文庫」を開設し、児童用図書を寄贈することになり

ました。そして同窓生の消息調べなどに大変ご尽力頂いた当時の学校長諸井次郎氏より校内の一室を賜り文庫として開設し現在に至っています。その後金田一氏は松庵に越され、私に会長のお鉢が回ってくることになったのです。又生出氏がお鉢が回越された後、遠藤幸雄氏が理事長となられ、現在は辻毅氏が引き継いでおられます。私は会長の席を長く温めておりますが、会の運営等は常任理事諸氏のご尽力があるからに他ならず、役員の皆さんに絶大なるご支援を賜りたくよろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、平素より同窓会へ多大なるご協力を下さっている杉並第二小学校当局の益々のご発展と同窓の皆さまのご健勝とご活躍を心より祈念申し上げます。

第17回 同窓会総会開催のおしらせ

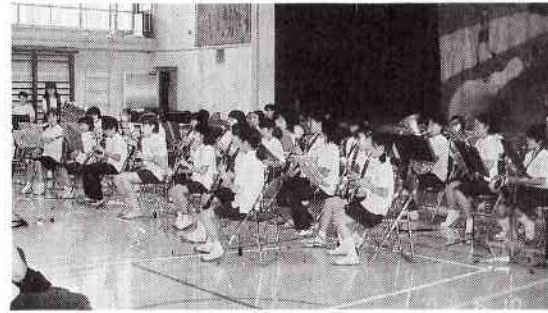
- 1.日 時 平成14年6月9日(日) 正午 開場
午後12時30分から1時まで
杉二小吹奏楽部演奏(校歌斉唱共)
- 2.会 場 杉並第二小学校体育館
(スリッパの用意あり)
- 3.総 会 午後1時15分より
議題 (1) 13年度会務・決算報告
(2) 14年度事業計画(案)・予算(案)
(3) 役員改選
(4) その他
- 4.懇親会 午後2時より3時15分まで
会 費 4000円
(立食形式ですが、テーブルの周囲に椅子をご用意します。)

※出欠のご連絡は、同封の返信用はがきにご記入の上、
5月31日までに投函して下さい。
また、クラス会等ご予約の方は、返信用はがきに
その旨お書き添え下さい。

本年も定例の同窓会総会を上記のとおり開催いたすこととなりました。旧職員の方々にもご出席いただきます。当日は総会に先立ち、杉二小児童の皆さんによる吹奏楽演奏が予定されています。皆様お誘い合わせの上、ふるってご出席賜りたくご案内申し上げます。

杉並第二小学校同窓会 会長 犬丸 直

杉二小吹奏楽部の皆さんを迎えて



平成十三年六月十日、第十六 たちられていた原修三教諭が加藤
 回杉二小同窓会総会の冒頭で、 もむなく急逝され、その深い
 杉二小吹奏楽部児童の皆さんが 悲しみのさなかの再出発だった
 のですが、新しい指導教諭のも 初めて同窓会で演奏して下さい
 と、一生懸命練習に励み、見事
 な演奏を聴かせてくれ
 ました。五曲披露の
 後、最後に全員で校歌
 を斉唱しました。
 その後の吹奏楽部の
 活躍は目ざましく、ジ
 ヤズストリートをはじ
 め、区や都のコンクー
 ルに参加、この四月二
 日には舞浜のデイズニ
 ーランドのお城で演奏
 しました。昨年聴きも
 らされた方もそうでな
 い方も本年是非杉二小
 体育館へご参集下さい。

杉並第二小学校同窓会名簿の整備について

一、名簿の管理について

同窓会総会案内の返信により、住所変更、物故、住所不明、案内
 辞退の状況等把握して、パソコンのデータを補正しています。
 (案内状の返信は必ずお出し下さい。)

二、名簿の拡充について

平成十三年度は、基本的には理事のご協力により、昭和九年から
 十八年卒業の方々を重点的に住所録のチェック作業を行いました
 平成十四年には、昭和十九年から二十九年卒業の方々を重点に拡
 充していく予定です。ちなみに昭和二十三年から二十九年卒業の
 方々につきましては、クラス名簿をお寄せ頂いたり、東田中学校
 の同窓会名簿を参考にしたりにして、住所不明の方々の新住所把握
 に努めています。

三、平成十四年度の同窓会総会案内状発送について

今年度総会については、発送費用との関連もあり、次の方々を対
 象として案内状を発送しています。予算との関連で案内状が届か
 なかった皆様にはお詫び申し上げます。もちろんご参加はどの期
 の方でも大歓迎です。

- 1 昭和四十二年以前卒業の終身会費納入の方で現在の住所
 が把握できている方。
- 2 これまでの総会に参加されたり、寄付金を寄せられたり
 した方で現在の住所が把握できている方。

- 3 1・2以外の方については昭和八年から二十九年にかけ
 て卒業された方で現在の住所が把握できている方。

☆学年・クラス名簿をお持ちの方
 名簿に関する情報は左記へお寄せ下さい。

昭和二十四年卒 三浦 明 166 0015 杉並区成田東5-7-13

平成13年度収支決算報告 (自平成13年4月1日 至平成14年3月31日)

1.総収支 (単位:円)

区別	前期 繰越金	期中 収入	期中 支出	次期 繰越金
予算	2,208,701	116,000	520,000	1,804,701
決算	2,208,701	188,257	426,459	1,970,499

2.期中収支 (単位:円)

収入の部

科 目	予算額	決算額	備 考
会 費	85,000	88,000	うち新卒業生82名分82,000円
寄付金	30,000	38,000	8名の方々から頂きました
雑収入	1,000	62,257	うち総会懇親会から61,370円
名簿代金	0	0	
合 計	116,000	188,257	
繰越金減少額	404,000	238,202	
総 計	520,000	426,459	

支出の部

科 目	予算額	決算額	備 考
事業費	280,000	227,767	図書代197,767円
会議費	20,000	17,649	理事会 8回
印刷費	20,000	1,500	業書印刷
事務用品費	10,000	8,768	
通信費	120,000	150,000	
雑 費	20,000	20,775	
予備費	50,000	-	
合 計	520,000	426,459	

終身会費未納入の方、ご協力頂ければ幸いです

同窓会のしくみ は次のとおりです。

- ・会員 卒業生……普通会員
 教職員……特別会員
- ・総会 毎年 1回開催
- ・役員 会長 理事長 1名
 副会長 副理事長 若干名
 理事 相当数
 監事 2名(税理士・弁護士)
 顧問 1名
- ・日常の運営
 常任理事会で企画、運営
- ・事業活動費
 終身会費千円・寄付でま
 かなっています。

同窓会の事業

- 1.同窓会文庫の図書等の寄贈 (2002.3.20現在3221冊)
 校舎2Fに文庫室があり、子ども達に大変喜ばれて
 います(毎年図書を寄贈・補充)
 同窓会文庫(100周年)紅白幕(105周年)
 ビデオ付テレビ(110周年)
 ショウケース一式(115周年)を寄贈!
- 2.毎年総会・懇親会を開いて懐かしい旧友や恩師と
 懇親を深めています。
- 3.名簿の整備を進めています。
 平成7年に発刊した名簿をもとに補充・修正等行っ
 ています。学年・クラスの新しい名簿をお送り下さい。

創立一一七年の歴史の中で

杉並第二小学校長 丸山麻雄

杉並区立杉並第二小学校同窓会の皆様には、ご健勝にてご活躍のことと心よりお慶びを申し上げます。

日頃より、本校の教育活動に対しましてご理解とご協力を賜り心より感謝申し上げます。皆様様の温かいお心のこもりました同窓会文庫も、お蔭様で充実し、皆様方の後輩にあたります。1年生から6年生までの516名の児童が日々活用させていただいております。読書離れが問題になっております。今日、同窓会文庫の存在は大きく、楽しく本に親しむことのできる貴重な場になっております。この場をかりまして厚く御礼を申し上げます。

さて、青少年、児童の心の面や社会性の未発達等に起因する様々な問題行動や、生きていく力の未発達などが教育上の大きな課題として取り上げられております。

これらの課題に対し、平成14年度より新しい教育課程が実施され、教育改革の大きな節目を迎えようとしております。

今回の改訂はこれまでになく大きな改革となり、各教科の内容の見直しはもちろん総合的な学習という、これまでの教科の枠を越えた時間が新設されると共に、学校の完全週5日制が実施となります。この中で大きな柱となっておりますのが、学校の色ある教育活動の創造と地域・保護者との連携です。

これまで以上に、教育活動を工夫し、地域の中で学ぶ場を開拓したり、地域の方々を外部講師としてお招きする等、杉並第二小学校らしさを生かしていきたいと考えております。

素直で気立てのよい、生き生きとした杉並小の子どものたちのよさを益々伸ばしていきたいです。どうぞご助言をいただければ幸いです。

最後にになりましたが、同窓会の益々のご発展と皆様のご健勝を心よりお祈り申し上げます。

創立以来卒業生数 14053名
(2002年3月まで)



2002年
杉並第二小学校
児童数 517名
教職員数 37名
校医 5名

杉並小は今…

オシドリ・どんぐり交流の輪(その二)

鳥取県鳥取市でもある日野町のオシドリ保護のために、オシドリのえさとなるどんぐりを、子どもたちが自主的に集め始めて七年になりました。

最初は、佐々木幹夫教諭が担任していた子どもたちだけで始めたどんぐり集めが、次第に他の学年にまで広がり、今では幼稚園児や地域の方々まで協力して下さるようになりました。どんぐりのえさは、一日にみかん箱十箱分位必要なのだそう。環境悪化のためにその数が減る傾向にあるオシドリを、何としても保護していきたいとの、子ども達の純粋な気持ち交流の輪をひろげているわけです。今年度は、日野町の町長さんや、オシドリ保護協会の会長さんなどが、二回にわたって本校を訪れ、子どもたちにお礼の挨拶をされました。

オシドリ観察に鳥取県に家族で出向く子もいて、交流はさらに深まっています。

吹奏楽部の活躍

十月二十七日(土) 秋晴れのすがすがしい天候のもと、本校吹奏楽部(石川恵子教諭指導)が、杉並区役所前広場で三十分ずつ二回のミニコンサートを行いました。このミニコンサートは「阿佐ヶ谷ジャズストリート」への参加ミュージシャンとして実現したものです。披露した曲は全部で十一曲。この日のために、普段の週三日の早朝練習と放課後練習はもちろん、夏休み中も練習を重ねてきました。当日は、黒山の人だかりでした。幼児からお年寄りまでのたくさんの人出が、区役所広場前を埋め尽くし、ダンスも加わった演奏に盛大な拍手が会場に鳴り響きました。子どもたちは、今回の催しへの参加に自信をもち、よりよい演奏ができるようにと、さらに練習に汗を流しています。



教頭 高橋志夫

卒業式雑感

例年より早咲きの桜が満開のなか、八十二名の六年生が杉二から巣立っていった。一四〇五三名の卒業生の一人となられた一一七回生の前途に幸多きことを祈る。

学校長が式辞で『ノーマライゼーション』についてや『和して同ぜず』の意味について話された。ご来賓は祝辞で、過日善福寺川緑地でお孫さん連れの地域の方がけがをされ(ぶつかつた拍子に目の上を切つた)、それを見つけた杉二の高学年と思われる児童たちが手を貸してあげたというエピソードを話された。そしてその行為の素晴らしさをたたえ卒業生へのはなむけの言葉とされた。

一方けがをされた方からは、感謝の気持ちをしたためたていねいな御礼状が杉二に届いていたという。

何気ないこと、当り前のことを普通にやれる杉二の子どもたち、ここに日頃の学校教育と家庭教育の素晴らしい一面を垣間みた思いがした。地域の方々と歴史と伝統に培われた杉二をとり巻く豊かな環境にもあらためて感謝したい。

南北バス「すぎ丸」

四月から増発 便利です

阿佐ヶ谷〜浜田山を走る「すぎ丸」、利用者も多く大好評、増発の声も多いため、四月から増発のダイヤ改正がなされました。浜田山始発を三十分早めて七時半に、終発は阿佐ヶ谷駅始発を一時間半延長の八時半に。十五分間隔で、~~共回~~の増発となりました。

杉二小前の「すぎ丸」バス停は

浜田山行きの場合：10 杉二小前

阿佐谷行きの場合：23 三年坂 下車